

## 参考資料 2 ポジトロン放出核種標識薬剤副作用等事例調査結果(平成 28 年度)

## (1)回収率等

対象施設数	A	145
回答施設数	B	107
調査票回収率	B/A	73.8%
副作用等報告施設数	C	1
副作用等報告率	C/B	0.9%
自家標識製剤投与件数	D	298,133
副作用報告件数	E	1
副作用発生率	E/D	0.0003%
不良品報告件数	F	0
不良品発生率	F/D	—

## (2)投与件数

放射性薬剤		投与件数	検査実施施設数
<sup>18</sup> F	フルオロデオキシグルコース	295,345	105
<sup>15</sup> O	標識ガス	842	11
<sup>13</sup> N	アンモニア	1,946	9
合計		298,133	107

## (3)副作用事例

副作用の種類	重篤度 因果関係	副作用の症状 Adverse reactions
<sup>18</sup> F-フルオロデオキシグルコース [fluorodeoxyglucose ( <sup>18</sup> F)]		
A	非重篤 薬剤-可能性あり	皮膚発赤, そう痒 Skin redness, itching

## 【訂正とお詫び】

本誌 Vol.54(2017), No.1, p.509-519 の「放射性医薬品副作用事例調査報告第 38 報(平成 27 年度 第 41 回調査)」の一部に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

p518 参考資料 2 ポジトロン放出核種標識薬剤副作用等事例調査結果(平成 27 年度)

副作用の発生率(E/D)

(誤) 1.0%

(正) 0.0003%